

ニケ島葎子 あな 歌人。明治十九年八月七日埼玉縣生れ、昭和二年  
 二月二十六日歿（二六六―一九七）。舊姓ニケ島、本名倉片よし。筆名ニ  
 ケ島よし、ニケ島よし子、ニケ島秋子、ニケ島霞、ニケ島葎子、芳子  
 等。明治二十九年埼玉縣女子師範學校中退。四十一年東京新詩社同人  
 四十三年青鞥社同人、大正五年歌誌「ヤラギ」同人となり島木赤彦  
 と師事し、のち古泉千樫の門に入り、十二年「白光」創刊同人。十五  
 年同門と共に青垣會社結成。腦溢血の再發で死去。

著書、歌集「吾木杏」（大正十年）二月、二十日東京堂書店）、「ニケ島  
 葎子歌集」（昭和二十二年七月）二十五日創元社「創元選書」）等。

文獻、福本武人著「地の歌人ニケ島葎子」（昭和二十一年六月十日新  
 潮社「新潮書下り」文芸作部）、大原富枝著「今日ある命」小説。

「ニケ島葎子の生涯」（平成六年一月十日講談社）等。

